

論文概略

論文タイトル	Foot and ankle ligament morphometry
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 42 Number 6 Page 795
出版年	2005 年
支援機器	衝撃吸収パイロン
分類(ISO9999)	6
試験相	4
研究仮説 (目的) の概要	従来のパイロンに比べて衝撃吸収型のパイロンを装着すると歩行パラメーターが変化する
研究デザイン	群内比較 (自己対照)
障害・疾患	切断
対象者・数	障害者 15 人
主要アウトカム	1 週間の活動量
副次アウトカム 1	任意の歩行速度
副次アウトカム 2	初期接地の義足側膝屈曲角度
副次アウトカム 3	初期接地の垂直床反力
副次アウトカム 4	義足側ステップ長
副次アウトカム 5	アンケート
統計学的検定	無
結果の概要	1 週間の活動量に有意差はなく、初期接地での義足側膝屈曲角度のみ衝撃吸収パイロンで有意に小さかった
論文整理番号	132

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター